長谷工コーポレーション
ホームページへ

２００８年8月１日

中国・四川大地震に伴う災害復興支援活動について

株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：岩尾　崇）とグループ会社で建設資材や設備機器などを提供している株式会社ハセック（本社：東京都港区、社長：嶋田　盛雄）は中国・四川大地震（5/12）に伴う災害の復興支援を目的として、当社で開発した非常用飲料水生成システム「ＷＥＬＬ―ＵＰ」(※)３台および関連設備・備品を中国紅十字会総会（北京）に寄付いたしました。

寄付にあたっては、メーカー技術者が被災地に渡航し、中国四川省彭州市（シセンショウホウシュウシ）の水務局技術者に対して、機器の設置・使用方法の指導を行なってまいりました。今後は中国紅十字会総会の指示により必要とされる場所に順次設置される予定です。

今回の支援活動は中国紅十字会総会、四川省紅十字会、彭州市紅十字会、水務局長、彭州市人民政府親善部から“小型でハンドリングが容易で性能・処理水質が良い”点が高く評価され、感謝の言葉をいただきました。

被災された方々には、突然の災難に遭われたことに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興を祈念いたします。

※「ＷＥＬＬ―ＵＰ」は、震災時等における上水道の断水時に飲料水を供給する、ＲＯ（逆浸透膜）装置・発電機からなるシステムです。水源（井戸、河川など）から汲み上げた水を純水に近い水に生成し、１台の給水能力は２４時間１５トンで、被災時に約４，８００人が1日に必要とする飲料水をカバーできます。国内ではすでに数多くのマンションや事業所に設置されており、長谷工が設計・施工する大規模マンションに標準採用しております。

【運転指導風景（四川省彭州市内の小学校にて）】